

【授業の到達目標および概要】

食とは何か?を最も重要な基本テーマとして授業を行う。食は人間が生きるために最低限必要な事象であるが、と同時に文化としての重要な特性を有している。本論では、人間にとっての食がいかに歴史的に形成され、具体的にどのように発展していったかを追求する。

【授業計画】

- ① 食と文化
- ② 狩猟と牧畜の文化
- ③ 農耕という文化
- ④ ムギとコメの文化
- ⑤ 日本の食文化
- ⑥ 共食の文化
- ⑦⑧ まとめ

【授業外学習】

各地の博物館などで、狩猟および生産(農業・漁業)に関する展示を見学しておくこと。

【成績評価の方法・基準】

出席状況および課題レポートによる評価

【教科書】

原田信男『食べるって何?』ちくまプリマー新書(事前購入のこと)

【参考書】【教材】

- ・原田信男『歴史のなかの米と肉』平凡社ライブラリー
 - ・原田信男『和食と日本文化』小学館
 - ・原田信男『江戸の料理史』中公新書
- 教科書に沿って、より詳細に講述する。

【備考】

活発な議論を期待する。